

2015年度決算及び剰余金の配当(期末)について

<損益実績(連結)>

	2015FY	上期	下期	上期 →下期	2014FY	2014FY →2015FY	前回見直し 2/1公表
売上高	49,074	25,075	23,998	- 1,077	56,100	- 7,026	49,700
経常利益 [ROS]	2,009 [4.1%]	1,298 [5.2%]	710 [3.0%]	※ - 588 [-2.2%]	4,517 [8.1%]	※ - 2,508 [-4.0%]	2,000
特別損益	298	475	▲177	- 652	▲755	+ 1,053	
親会社株主に帰属する 当期純利益 *1<1株当たり当期純利益> [ROE]	1,454 < 158.7 > [5.1%]	1,201 < 131.2 > [8.1%]	253 < 27.6 > [1.8%]	- 948 < - 103.6 > [-6.4%]	2,142 < 234.8 > [7.6%]	- 688 < - 76.1 > [-2.5%]	1,400 < 152.0 >
有利子負債 D/Eレシオ	20,082 0.72				19,765 0.66	*2 + 316 +0.06	

*1 2015年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

*2 2015年7月に実施したハイブリッド証券から劣後ローンへのリファイナンス影響：有利子負債3,000億円増、非支配持分3,000億円減

※ 連結経常利益差異の内訳

連結経常利益 差異	2015上期 →2015下期	2014FY →2015FY	前回 →今回
1. 製鉄事業	-620	-2,420	~
① 生産出荷	+100	-780	-30
② 販売価格・構成	-1,750	-5,200	~
③ 原料価格(キャリーオーバー含む)	+930	+4,630	+30
④ コスト改善	+280	+400	~
⑤ 在庫評価差	-20	-490	-40
⑥ グループ会社(原料権益・在庫評価差等)	-20	-730	+60
⑦ 為替影響(ストック等)	-180	-170	-20
⑧ その他(一過性影響等)	+40	-80	~
2. 鉄以外セグメント	+20	-90	-10
3. 調整額	+10	~	+10

<諸元>

(1) 当社

	2015FY	上期	下期	2014FY	2014FY →2015FY	前回見直し 2/1公表
連結粗鋼生産量(万t)	4,453	2,227	2,226	4,732	- 279	4,480程度
単独粗鋼生産量(万t)*1	4,217	2,107	2,111	4,496	- 279	4,240程度
鋼材出荷量(万t)*1	3,962	1,964	1,998	4,188	- 226	3,970程度
鋼材価格(千円/t)*1	77.1	81.3	73.1	87.2	- 10.0	77程度
為替(円/\$)	121	122	120	109	12円安	121程度

*1 日鉄住金鋼鉄和歌山を含む

(2) 全国

	2015FY	上期	下期	2014FY	2014FY →2015FY
粗鋼生産量(万t)	10,418	5,207	5,211	10,984	- 567
鋼材消費(万t) *2	6,218	3,089	3,129	6,403	- 185
(うち製造業)	(3,916)	(1,943)	(1,973)	(4,052)	(- 136)
<製造業比率>	<63.0%>	<62.9%>	<63.1%>	<63.3%>	<-0.3%>
普通鋼鋼材消費(万t)	4,950	2,459	2,491	5,092	- 142
建設	2,188	1,089	1,099	2,236	- 48
製造業	2,762	1,370	1,392	2,856	- 95
特殊鋼鋼材消費(万t)	1,268	631	638	1,311	- 43
国内メーカー問屋在庫(万t)	572			584	- 12
薄板三品在庫(万t)	417			431	- 14

*2 当社推定値、*3 2月末確報

<セグメント情報>

	2015FY	上期	下期	上期 →下期	2014FY	2014FY →2015FY	前回見直し 2/1公表
売上高	49,074	25,075	23,998	- 1,077	56,100	- 7,026	49,700
製鉄	42,839	22,025	20,813	- 1,212	49,392	- 6,553	43,300
エンジニアリング	3,157	1,402	1,755	+ 353	3,486	- 329	3,200
化学	1,818	1,013	804	- 209	2,127	- 309	1,850
新素材	362	178	184	+ 6	364	- 2	360
システムソリューション	2,189	1,062	1,126	+ 64	2,060	+ 129	2,220
調整額	▲1,292	▲606	▲686	- 80	▲1,331	+ 39	▲1,230
経常利益	2,009	1,298	710	- 588	4,517	- 2,508	2,000
製鉄	1,600	1,107	493	- 614	4,019	- 2,419	1,600
エンジニアリング	121	21	99	+ 78	187	- 66	120
化学	10	31	▲20	- 51	68	- 58	10
新素材	30	16	14	- 2	24	+ 6	25
システムソリューション	194	101	93	- 8	165	+ 29	210
調整額	50	20	30	+ 10	50	+ 0	35

【剰余金の配当(期末)について】

当期末の剰余金の配当につきましては、既公表の配当方針に従い、第3四半期決算発表時(2016年2月1日)に公表致しましたとおり、1株につき15円として定時株主総会にご提案させていただく予定です(2015年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を実施しており、当第2四半期末の配当を当該株式併合を踏まえて換算した場合、年間配当金としては1株につき45円、連結配当性向28.4%)。

2016年度業績見通しについて

【2016年度業績見通し】

2016年度の業績見通しにつきましては、主原料価格及び鋼材価格の動向が不透明であること等から、現時点では当社として合理的な算定・予想を行うことができません。従いまして、業績予想については未定とし、合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示致します。

《参考》既公表案件について

新規設立、事業統合及び再編等に関する公表案件

・既実行案件

時期	案件
2015.4月	(新日鐵住金グループ会社の鉄道関連事業の統合再編) 鉄道エンジニアリング事業の統合再編及び製鋼所製造プロセス会社としての統合再編
2015.6月	(ユニプレス(株)の持分法適用関連会社化) ユニプレス(株)との連携強化による自動車用プレス部品のグローバル競争力強化
2015.8月	(日鉄住金テックスエンジ(株)の完全子会社化) 新日鐵住金(株)による日鉄住金テックスエンジ(株)の株式交換による完全子会社化
2015.9月	(鈴木金属工業(株)の完全子会社化) 新会社名:日鉄住金SGワイヤ(株) 新日鐵住金(株)による鈴木金属工業(株)の株式交換による完全子会社化
2016.2月	(米国における自動車向け冷間圧造用鋼線の製造・販売会社の設立) NIPPON STEEL & SUMIKIN COLD HEADING WIRE INDIANA INC. の設立
2016.3月	(大阪製鐵(株)による公開買付け) 大阪製鐵(株)による東京鋼鐵(株)株式の取得及び子会社化

・その他既公表案件等

時期	案件
①2016.4月～ ②2016年中目途 (2016.2月公表)	(フランスVallourec社との戦略的提携の拡大について) ①Vallourec社発行のライツイシューと強制転換社債の引受 (2017年度より持分法適用関連会社化の予定) ②Vallourec & Sumitomo Tubos do Brasil Ltda. と Vallourec Tubos do Brasil S.A. の経営統合
2017.3月目途 (2016.2月公表)	(新日鐵住金(株)による日新製鋼(株)の子会社化等の検討開始について) 新日鐵住金(株)による日新製鋼(株)の子会社化及び日新製鋼(株)への鋼片の継続的供給
2016.9月目途 (2016.2月公表)	(タイにおける薄板事業会社の統合について) The Siam United Steel (1995) Co., Ltd. と Nippon Steel & Sumikin Galvanizing (Thailand) Co., Ltd. の経営統合
2016.4月～ (2016.3月公表)	(ウジミナス社の資本増強について) Usinas Siderúrgicas de Minas Gerais S.A. - USIMINAS (ウジミナス社)の 普通株新株引受権に係る株主割当の引受
2016.7月 (2016.4月公表)	(日鉄住金ファインテック(株)と日本チューブラープロダクツ(株)の合併について) 油井管継手の生産体制の最適化及びコスト競争力の強化

新日鐵住金株式会社

コード番号 5401 上場取引所 東京、名古屋、札幌、福岡

問合せ先 責任者役職名 広報センター所長

氏 名 大西 史哲

TEL (03)6867-2130

<2016年3月期 補足情報>

[全国]

1. 粗鋼生産量

単位:万トン

	前期			後期			年度
	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	
2014年度	2,767	2,789	5,556	2,754	2,674	5,428	10,984
2015年度	2,585	2,621	5,207	2,634	2,577	5,211	10,418

2. 在庫推移

	国内メーカー問屋在庫	(在庫率)	薄板三品：熱延+冷延+表面処理	ときわ会H形鋼
	万トン	%	万トン	万トン
2014. 3 末	569	(126.5)	411	23.4
2014. 4 末	567	(139.0)	413	22.9
2014. 5 末	579	(143.4)	424	23.1
2014. 6 末	583	(142.9)	420	22.1
2014. 7 末	559	(130.3)	410	21.5
2014. 8 末	593	(162.7)	432	21.1
2014. 9 末	591	(142.3)	431	21.3
2014.10 末	587	(138.3)	425	20.8
2014.11 末	595	(150.1)	425	20.6
2014.12 末	594	(157.4)	418	20.7
2015. 1 末	598	(153.0)	432	21.1
2015. 2 末	591	(156.4)	427	21.8
2015. 3 末	584	(137.4)	431	21.8
2015. 4 末	573	(156.0)	423	20.6
2015. 5 末	587	(161.8)	431	20.7
2015. 6 末	573	(147.3)	420	20.1
2015. 7 末	563	(144.3)	407	19.7
2015. 8 末	586	(168.9)	425	19.8
2015. 9 末	579	(150.3)	421	19.8
2015.10 末	565	(140.2)	413	19.5
2015.11 末	568	(152.7)	408	18.9
2015.12 末	571	(161.1)	409	18.5
2016. 1 末	587	(163.1)	427	18.5
2016. 2 末	572	(156.5)	417	19.2

[当社]

3. 出銑量 (当社+北海製鉄+日鉄住金鋼鉄和歌山)

単位:万トン

	第1四半期		上期	第3四半期		下期	年度
	第1四半期	第2四半期		第4四半期	第4四半期		
2014年度	1,105	1,160	2,264	1,135	1,091	2,227	4,491
2015年度	1,045	1,089	2,135	1,065	1,052	2,117	4,251

4. 粗鋼生産量

【連結ベース】 当社+国内連結子会社

単位:万トン

	第1四半期		上期	第3四半期		下期	年度
	第1四半期	第2四半期		第4四半期	第4四半期		
2014年度	1,186	1,216	2,402	1,183	1,147	2,330	4,732
2015年度	1,089	1,138	2,227	1,114	1,112	2,226	4,453

【参考:単独ベース】 当社+日鉄住金鋼鉄和歌山

単位:万トン

	第1四半期		上期	第3四半期		下期	年度
	第1四半期	第2四半期		第4四半期	第4四半期		
2014年度	1,129	1,159	2,288	1,120	1,088	2,208	4,496
2015年度	1,031	1,076	2,107	1,056	1,055	2,111	4,217

5. 鋼材出荷量 (当社+日鉄住金鋼鉄和歌山)

単位:万トン

	第1四半期		上期	第3四半期		下期	年度
	第1四半期	第2四半期		第4四半期	第4四半期		
2014年度	1,043	1,068	2,111	1,032	1,045	2,077	4,188
2015年度	985	979	1,964	999	999	1,998	3,962

6. 鋼材平均価格 (当社+日鉄住金鋼鉄和歌山)

単位:千円/トン

	第1四半期		上期	第3四半期		下期	年度
	第1四半期	第2四半期		第4四半期	第4四半期		
2014年度	87.6	86.0	86.8	88.7	86.4	87.5	87.2
2015年度	82.8	79.8	81.3	75.5	70.6	73.1	77.1

7. 鋼材輸出比率 (金額ベース) (当社+日鉄住金鋼鉄和歌山)

単位:%

	第1四半期		上期	第3四半期		下期	年度
	第1四半期	第2四半期		第4四半期	第4四半期		
2014年度	46	47	46	48	48	48	47
2015年度	48	46	47	43	43	43	45

8. 為替レート

単位:円/\$

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2014年度	102	103	103	113	119	116	109
2015年度	121	122	122	121	118	120	121

9. 設備投資額（工事ベース）及び減価償却費

【連結ベース】

単位:億円

	設備投資額	減価償却費
2014年度	3,043	3,200
2015年度	3,046	3,082

以 上